

第7回産総研レアメタルシンポジウム

2008年のリーマンショックに続き、2010年からの南欧の経済危機の影響が拡大し、世界経済の成長は減速し、不安定化しています。レアメタルの需要もその影響を受けるとともに、利益を求めて彷徨う投機的資金のターゲットとなり易いこともあり、多くの鉱種の価格は不安定に変動しています。一方、希土類元素資源だけは、2011、2012年度の価格高騰後、急落しましたが、それでも高騰前と比べ数倍の価格水準にシフトしました。

このような状況に対応し、レアメタルのほとんどを輸入に頼っている我が国の製造業と政府は、リスク回避のために力を尽くしてきました。それらを必ずしも後ろ向きの努力と捉える必要はありません。鉱物資源は少し長い目で見れば、世界的な需要の拡大に起因する価格上昇は避けられないでしょうし、石油ショックを機会に、燃費の良さを武器として大きく発展した自動車産業のように、日本の優れた材料技術が、レアメタル価格の大幅な上昇をチャンスに変える可能性もあります。

2005年に組織された産総研レアメタルタスクフォースは、世界各地のレアメタル資源の探査、使用済みレアメタルのリサイクル技術、レアメタルの省使用化技術・代替材料開発、需給予測などの研究に研究分野の壁を超越した体制で取り組んでいます。第7回目となる今回の産総研レアメタルシンポジウムでは、資源供給に不安のある重希土類元素、タングステン、白金族元素について、タスクフォース関連研究グループで実施しております研究成果を報告します。また、国のレアメタル政策、多量のレアメタルを必要とする自動車会社の考え方、レアメタル商社の調達の状況について、其々、外部の講師の皆様にご講演頂きます。我が国の産業が活力を保ち、更なる発展を実現するための方法論を皆様とご議論させて頂きたいと考えております。

日頃よりレアメタルにご関心を持たれている皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

日 時：平成24年10月22日（月）
13：00-17：00

講演内容：別紙のとおり

参加料：無料

定員：180名

定員を超え、お断りする方にはご連絡します。

参加証は発行しません。

申込締切：平成24年10月12日（金）まで

※下記の参加申込書に記入の上、FAXにて送信下さい。

参加申込書 (FAX: 052-736-7406)

住所	〒
会社名	
連絡先	TEL: FAX: e-mail:
(ふりがな) 氏名	
所属・役職	

石垣記念ホールご案内

東京都港区赤坂1丁目9番13号 三会堂ビル9階

TEL: (03)3582-7451(代) FAX: (03)3582-7450



- 1) 地下鉄/銀座線 虎ノ門駅 (3番出口)下車、徒歩5分。
 - 2) 地下鉄/千代田線・丸の内線 国会議事堂前駅 (3番出口)下車、徒歩7分。
 - 3) 地下鉄/南北線・銀座線 溜池山王駅 (9番出口)下車、徒歩3分。
- ※地下鉄銀座線・虎ノ門駅3番出口からは、会場の方向に日本財団というビルの文字が見えます。
※会場に駐車場はございませんので、予めご了承下さい。

申込書にご記入いただいた個人情報の取り扱いには注意するとともに、来場者の確認、講演会等のご案内以外の目的に使用いたしません。

第7回産総研レアメタルシンポジウム

開催日：平成24年10月22日（月） 13:00-17:00

会場：石垣記念ホール（東京都港区赤坂1丁目9番13号 三会堂ビル9階）

TEL：(03)3582-7451(代) FAX(03)3582-7450

— 我が国の持続的な発展のための資源対策 —

13:00-13:05 開会の挨拶

産総研 理事 ナテクノロジー・材料・製造分野 研究統括 金山敏彦氏

13:05-13:20 レアメタル問題の現状

産総研 サステナブルマテリアル研究部門長 中村 守氏

招待講演

13:20-13:55 我が国のレアメタル対策について

経済産業省 製造産業局 希有金属室長 井上幹邦氏

招待講演

13:55-14:30 自動車に使用される希少資源の現状と将来

トヨタ自動車株式会社 材料技術統括部 企画総括室 主査 野田克敏氏

14:30-15:00 資源循環社会構築に向けた技術開発

産総研 環境管理技術研究部門 リサイクル基盤技術研究グループ長 大木達也氏

15:00-15:10 休憩

招待講演

15:10-15:45 海外資源調達の最近の状況

アドバンストマテリアルジャパン株式会社 代表取締役社長 中村繁夫氏

15:45-16:00 レアメタルの需給動向調査

産総研 地圏資源環境研究部門 鉱物資源研究グループ 森本慎一郎氏

16:00-16:15 照明機器の重希土類使用量低減を目的としたガラス材料の開発

産総研 ユビキタスエネルギー研究部門 高機能ガラスグループ長 赤井智子氏

16:15-16:30 白金族元素対策としての金属触媒開発への取り組み

産総研 サステナブルマテリアル研究部門 物質変換材料研究グループ長 多井 豊氏

16:30-16:45 タングステン対策としての新工具材料開発への取り組み

産総研 サステナブルマテリアル研究部門 融合部材構造制御研究グループ長 松本章宏氏

16:45-16:55 閉会の挨拶

産総研 サステナブルマテリアル研究部門 副研究部門長 小林慶三氏

【問い合わせ先・申込先】

独立行政法人産業技術総合研究所 サステナブルマテリアル研究部門

愛知県名古屋市守山区下志段味穴ヶ洞 2266-98

TEL：052-736-7086 FAX：052-736-7406